

永田英正教授  
略年譜・著作目録

# 永田英正教授 略年譜・著作目録

## 略年譜

- 一九三三年十月 鳥取県倉吉市に生まれる
- 一九五二年三月 鳥取県倉吉高等学校卒業
- 一九五三年四月 京都大学文学部入学
- 一九五七年三月 京都大学文学部(東洋史学専攻)卒業
- 一九五七年四月 京都大学大学院文学研究科修士課程(東洋史学専攻)入学
- 一九五九年三月 京都大学大学院文学研究科修士課程(東洋史学専攻)修了
- 一九五九年四月 京都大学大学院文学研究科博士課程(東洋史学専攻)進学
- 一九六二年三月 京都大学大学院文学研究科博士課程(東洋史学専攻)単位取得退学
- 一九六二年四月 京都大学人文科学研究所助手
- 一九七一年二月 京都大学人文科学研究所講師
- 一九七三年七月 京都大学人文科学研究所助教授
- 一九七五年四月 富山大学文学部教授
- 一九七七年五月 富山大学人文学部教授
- 一九八一年四月 滋賀大学教育学部教授
- 一九九〇年四月 京都大学文学部教授
- 一九九〇年九月 京都大学文学博士
- 一九九七年三月 京都大学を定年退職、京都大学名誉教授
- 一九九七年四月 京都女子大学文学部教授
- 二〇〇二年三月 京都女子大学を退職

## 著作目録

- [著書・編著書]
- 項羽(中国人物叢書一)
- 日本におけるアジア・アフリカ研究の現状と課題 中国・文化
- (荒井健・寺田隆信・船越昭生・山田慶児と共編)
- 京都大学人文科学研究所蔵甲骨文字索引 (貝塚茂樹・伊藤道治と共編)
- 中華人民共和国河南省碑刻画像石 (日比野丈夫・樋口隆康・林巳奈夫と共編)
- 中国文明の成立 (ビジュアル版世界の歴史第五巻 丸道雄と共著)
- 居延漢簡の研究 (東洋史研究叢刊之四十一) (張学鋒訳)
- 中国出土文字資料の基礎的研究 (平成四年度科学研究費補助金総合研究(A)研究成果報告書)
- 漢代石刻集成 (京都大学人文科学研究所研究報告 全二冊(図版・积文篇、本文篇))
- アジアの歴史と文化
- 人物往来社 一九六六年八月
- アジア・アフリカ総合研究組織 一九六七年三月
- 京都大学人文科学研究所 一九六八年三月
- 共同通信社 一九七四年二月
- 講談社 一九八五年二月
- 同朋舎出版 一九八九年十月
- 中国広西教育出版社(近刊) 一九九三年三月
- 同朋舎出版 一九九四年二月
- 同朋舎出版 一九九四年五月

窓 (第一卷中国史—古代)

殷周秦漢時代史の基本問題

(松丸道雄、古賀登、尾形勇、佐竹靖彦と共編)

汲古書院 二〇〇一年六月

史記桃源抄高祖本紀注解一

(森鹿三・平中幸次・大島利一・岡見正雄・布目潮瀧・寿岳章子・安田章と共著)

立命館文学二四九

一九六六年三月

史

春秋左氏伝

(世界古典文学全集一三三 貝塚茂樹・大島利一・内藤戊申・伊藤道治と共訳)

筑摩書房 一九七〇年十二月

中国古代文明

(ウィリアム・ハットソン著 世界古代史叢書一〇)

創元社 一九七一年八月

漢書食貨・地理・溝洫志

(東洋文庫四八八 梅原郁と共訳)

平凡社 一九八八年七月

[論 文]

秦漢時代史に関する二・三の問題 東洋史研究第一八巻第一号 一九五九年七月

漢代人頭税の崩壊過程—特に算賦を中心として— 東洋史研究第一八巻第四号 一九六〇年三月

侯外廬氏の城市国家論とわが国における都市国家論・邑制国家論 新しい歴史学のために第九号 一九六三年十一月

居延漢簡燉燉考—とくに甲渠候官を中心として— 東方学報(京都)第三六冊 一九六四年十月

(那向芹訳)

中国社会科学院歴史研究所 一九八七年五月

戦国秦漢史研究室編 簡牘研究叢第二輯(中国社会科学出版社)

後漢の三公にみられる起家と出自について 東洋史研究第二四巻第三号 一九六五年十二月

時代区分論

日本におけるアジア・アフリカ研究の現状と課題(アジア・アフリカ総合研究組織)

一九六七年三月

秦の始皇帝と万里の長城

世界歴史シリーズ三一古代中国—(世界文化社)

一九六八年四月

礼忠簡と徐宗簡について—平中氏の算賦申告書説の再検討—

(姜鎮慶訳)

中国社会科学院歴史研究所 一九八七年五月

戦国秦漢史研究室編 簡牘研究叢第二輯(中国社会科学出版社)

漢代の選挙と官僚階級

漢代の集議について

漢字の発生と展開

東方学報(京都)第四一冊 一九七〇年三月  
東方学報(京都)第四三冊 一九七二年三月  
Energy 第一〇巻第二号— 一九七三年八月  
漢字文明— 史林第五六巻第五号 一九七三年九月

居延漢簡にみる候官についての一試論—破城子出土の「詣官」簿を中心として—

(陳鴻琦訳)

簡牘学報第七期(台北市) 一九八〇年

(孫言誠訳)

中国社会科学院歴史研究所 一九八三年四月

戦国秦漢史研究室編 簡牘研究叢第一輯(中国社会科学出版社)

(李大龍訳)

劉俊文主編 日本学者研究 中国史論著選訳 第三巻 一九九三年十一月

居延漢簡の集成一

—破城子(ム・ドルベルジ  
ン)出土の定期文書—  
(余太山訳)

上古秦漢(中華書局)

東方学報(京都)第四六冊 一九七四年三月

中国社会科学院歴史研究所  
戦国秦漢史研究室編 簡牘  
研究叢第一輯(中国社会  
科学出版社)

東方学報(京都)第四七冊 一九七四年十一月

居延漢簡の集成二

—破城子(ム・ドルベルジ  
ン)出土の定期文書二完—  
(謝桂華訳)

中国社会科学院歴史研究所 一九八七年五月)

中国文化の形成

図書・文書

江陵鳳凰山十号漢墓出土の簡  
牘—とくに算銭を中心とし  
て—

居延漢簡の集成三

—地湾(ウラン・ドルベル  
ジン)、博羅松治(ボロ・  
ツォンチ)、瓦因托尼(ワ  
イン・トレイ)、大湾(タ  
ラリンジン・ドルベルジ  
ン)出土簡—

秦漢帝国—統一帝国の出現と

その発展—

新居延漢簡中の若干の冊書に  
ついて

(謝新平訳)

簡牘よりみたる漢代辺郡の統  
治制度

(張榮芳訳)

長城の守り

中国における雲夢秦簡研究の  
現状

中国出土の簡牘について

秦漢(米田賢次郎と共著)

再び漢代辺郡の侯官について

A Diplomatic Study of the  
Chü-yan Han Wooden  
Strips

「侯史広徳坐罪行罰」檄につ  
いて—兼ねて侯史の職掌を  
論ず—

国家の展開—(学習研究社)

富山大学人文学部紀要第三  
号 一九八〇年三月

甘肅省文物考古研究所編  
秦漢簡牘論文集(中国甘肅  
人民出版社) 一九八九年十二月)

講座・敦煌第三卷—敦煌の  
社会—(大東出版社) 一九八〇年八月

中国社会科学院歴史研究所  
戦国秦漢史研究室編 簡牘  
研究叢第二輯(中国社会  
科学出版社) 一九八七年五月)

世界の文化史蹟第一七卷—  
中国の古建築—(講談社)

木簡研究第二号 一九八〇年十一月

桃山歴史・地理第一九号 一九八二年四月

アジア歴史研究入門第一卷 一九八三年十一月

中国I(同朋舎) 一九八七年二月

滋賀大学教育学部紀要—人  
文科学・社会科学・教育科  
学—第三六号 一九八七年二月

唐代史研究会編 東アジア  
古文書の史的的研究(唐代史  
研究会報告集第VII集 刀水  
書房)

李学勤主編 簡帛研究第一  
輯(中国法律出版社) 一九九三年十月)

窓 司馬遷と『史記』

観音文化講座たより第三九号 一九九〇年九月

新居延漢簡の概観  
(楊振紅訳)

東方学第八五輯 中国社会科学院簡帛研究中心編 簡帛研究訳叢第一輯 (中国湖南出版社) 一九九三年一月 一九九六年六月

甲渠塞第四燧出土簡の分析

中国出土文字資料の基礎的研究 (中国湖南出版社) 一九九三年三月

(宮長為訳)

中国社会科学院簡帛研究中心編 簡帛研究訳叢第一輯 (中国湖南出版社) 一九九六年六月

漢代の石刻

漢代石刻集成第二冊(同朋舎出版) 一九九四年二月

古代中国をめぐる国際関係  
簡牘の古文書学

アジアの歴史と文化第一巻 中国誠治教授退官記念論集 近江歴史・考古論集 中国社会科学院簡帛研究中心編 簡帛研究第三輯(中国広西教育出版社) 一九九四年五月 一九九六年三月

(張学鋒訳)

中国社会科学院簡帛研究中心編 簡帛研究第三輯(中国広西教育出版社) 一九九八年十二月

(何双全訳)

国際簡牘学会会刊第三号 (台北市 蘭台出版社) 二〇〇一年七月

古代中国における文官優位制  
について

日本歴史学協会年報一一 一九九六年三月

睡虎地秦簡秦律にみる隸臣妾  
について

梅原郁編 前近代中国の刑罰 (京都大学人文科学研究所) 一九九七年三月

尹湾漢墓出土簡についての考  
察—とくに「集簿」を中心  
として—

史窓第五七号 二〇〇〇年三月

札忠簡と徐宗簡研究の展開  
—居延新簡の発見を契機と

史窓第五八号 二〇〇一年二月

しつ—  
文書行政

殷周秦漢時代史の基本問題 (汲古書院) 二〇〇一年六月

居延漢簡にみえる帳簿類につ  
いて—中国木簡学の発達—

第三回木簡研究集会記録 (奈良国立文化財研究所) 一九七九年三月

[講演要旨]

Some Personal Observations  
on the Research of Qin  
Bamboo Slips Unearthed  
at Shuihudi, Yunmeng

Proceedings of the 31  
International Congress of  
Human Sciences in Asia  
and North Africa, Vol.  
II (The Toho Gakkan)

秦の始皇帝と兵馬備坑  
居延漢簡研究

滋賀史学会誌第四号 一九八五年六月

居延漢簡の古文書学的研究  
簡牘から見た漢代の文書政治

中国秦漢史研究会秘書処編 中国秦漢史研究会通訳—第三屆年会暨學術討論會特輯— 一九八六年第三期 一九八七年十二月

居延漢簡の古文書学的研究  
簡牘から見た漢代の文書政治

唐代史研究会会報第二号 一九八九年二月

札忠簡と徐宗簡再論  
出土資料による漢代史研究の  
新展開

東洋史研究第五四卷第三号 一九九五年十二月

中国古代史研究 (中国古代史  
研究会編)

史林第四四卷第三号 一九六一年五月

親魏倭王 (大庭脩著)

読売新聞五月十一日 一九七二年五月

日本の古代文化 (林屋辰三郎  
著)

人文第五号 (京都大学人文科学研究所) 一九七二年六月

秦漢帝国史研究 (好並隆司著)

史学雑誌第八八編第四号 一九七九年四月

木簡 (大庭脩著)

史学雑誌第八九編第一号 一九八〇年一月

秦漢時代の奮夫について  
法制史研究三二号 一九八三年三月

―『漢書』『百官表』と雲  
夢秦簡による一考察(堀毅  
著 史滴第二号所収)

雲夢睡虎地出土秦律の性格を  
めぐって(江村治樹著 東  
洋史研究第四〇巻第一号所  
収)

居延新出『候粟君所責寇恩  
事』冊書―愛書考補―(大  
庭脩著 東洋史研究第四〇  
巻第一号所収)

漢代察掾制度の研究―とくに  
制掾における昇進の基準を  
めぐって―(福井重雅著  
東洋文化研究所紀要第九三  
冊所収)

法制史研究三二号 一九八三年三月

法制史研究三四号 一九八五年三月

〔雑 録〕

書体の変遷 書道芸術三巻 月報(中央 一九七一年七月  
公論社)

漢代の結婚の生態 週刊朝日増刊号―長沙漢墓  
の奇蹟 よみがえる軼侯夫  
人の世界― 一九七二年九月

内藤湖南博士年譜(先学を  
語る―内藤湖南博士―附  
載) 東方学第四七輯 一九七四年一月

西周金文の弁偽をめぐって 甲骨学第一一号 一九七六年六月

(伊藤道治・大島利一・貝  
塚茂樹・小南一郎・近藤喬  
一・内藤戊申・林巳奈夫・

樋口隆康・松丸道雄との座  
談会)

中国の子供たち―少年宮を見  
学して― くれは第三一号(呉羽小学  
校PTA広報部) 一九七七年七月

中国研究者のみた中国 第二  
次中国研究者友好参観団  
(上・下) 東方No.4 No.5(東方書店) 一九七七年十二月  
〜七八年六月

両雄(項羽・劉邦)を生んだ  
戦国乱世の時代 活性四五号(学智研究社) 一九八〇年十一月

策謀職人―陳平― 歴史読本二七巻二号 特集  
―項羽と劉邦―(新人物往  
来社) 一九八二年二月

シルクロードへの夢 滋賀史学会誌第五号 一九八六年六月

貝塚茂樹先生訃 史林第七〇巻第三号 一九八七年五月

荘子に学ぶ―危ういかな知  
今こそ洞察と叡知を― 翔第一二号(鳥取県倉吉高  
等学校) 一九八八年一月

砂塵の中の攻防―冒頓単于・  
武帝― 週刊朝日百科 世界の歴史 一九八九年二月

宿題の完成を目ざして―漢代  
出土文字資料の研究班― 人文三七号(京都大学人文  
科学研究所) 一九九一年三月

中国の木簡 月刊しにか第二巻五号 一九九一年五月

特輯『中国秦漢時代の出土文  
字資料』に寄せて 古代文化第四三巻第九号 一九九一年九月

中央研究院訪問記 以文第三四号 一九九一年十月

東洋学の系譜・貝塚茂樹  
宮崎市定博士訃 月刊しにか第四巻第九号 一九九三年九月

先学を語る―貝塚茂樹博士―  
(伊藤道治らとの座談会) 史林第七八巻第四号 一九九五年七月

真似のできない授業 東方学第九一輯 一九九六年一月

巻頭言―簡牘研究の今昔  
授業雑感 東洋史研究第五四巻第四号 一九九六年三月

木簡研究第一八号 以文第四〇号 一九九六年十二月  
一九九七年十月

窓  
卷頭言―簡牘研究で思うこと 中国出土資料研究第二 一九九八年五月  
藤枝先生の学恩に感謝する 藤枝晃追悼文集 二〇〇〇年六月  
重い宿題を課せられて 史窓第五九号 二〇〇二年二月

〔目録等〕

新出石刻資料一覽 書道全集第二六卷 補遺・ 一九六七年九月  
中国(平凡社)

古代中国年表 世界歴史シリーズ三―古代 一九六八年四月  
中国(世界文化社)

高樹文庫漢籍分類目録(藤本 高樹文庫資料目録(昭和五 一九七九年三月  
幸夫と共編) 二・五三年度歴史資料緊急 調査報告書 富山県教育委 員会)

高雄義堅先生寄贈図書目録 富山大学人文学部紀要第四 一九八一年三月  
(夫馬進と共編) 号

〔解説・解題〕

書道全集第二六卷(補遺・中国) 平凡社 一九六七年九月

(列品解説)三老趙豫碑、王興之墓誌、王興之妻宋和之墓誌、顏謙妻劉氏墓誌、王丹虎墓誌、劉剋墓誌)

中華人民共和国河南省 碑刻画像石 共同通信社 一九七四年二月

(列品解説)袁安碑、張景碑、趙薊碑、太室闕銘、少室闕銘、啓母闕銘、上尊号碑、受禪表、張暎鬼三十人等造像碑、散史君之碑、魯思明造像銘、甲比干文、張暎鬼一百人等造像碑、裴祗墓誌、元詮墓誌、高猛墓誌、元英墓誌、土孫松墓誌、徐義墓誌、張盛墓誌 及碑刻年表)

中国墓誌精華 中央公論社 一九七五年十二月

(釈文・解題)傅宣妻土孫松墓誌、石定墓

誌、王興之墓誌、王興之妻宋和之墓誌、劉剋墓誌、王彬女王丹虎墓誌、荀岳妻暨劉簡訓墓誌並側陰) 平凡社 一九八六年五月

中国書道全集第二卷(魏晉南北朝) (土孫松墓誌、劉剋墓誌) 平凡社 一九八八年十月

中国書道全集第一卷(殷周秦漢) (解説)『老子』甲本と巻後古佚書、『老子』乙本と巻前古佚書) 平凡社 一九八八年十月

〔辞典項目〕

アジア歴史辞典 平凡社 一九六二年四月  
商鞅、商君書、楊震、楊彪、楊僕、陸統、李固、李通、劉永、劉廣、劉敬、劉盆子、盧植、盧芳、盧緒

世界美術小辞典 新潮社 一九七四年三月  
(東洋編中国考古(Ⅰ)~(Ⅳ))『芸術新潮』 一九七四年三月~六月号に連載)

王建墓、霍去病墓、鄂君啓節、画像印、漢時代の長安城、漢時代の帝陵、龜趺、金人、金文、碣、甲骨文、侯馬載書、古鈇、古文、史籀篇、小篆、秦權、秦始皇帝陵、秦篆、沁陽載書、石鼓、石獸、石人、石馬、錢幣文字、宋時代の帝王陵、楚簡、詛楚文、楚帛書、泰山刻石、大篆、棊量、竹簡、中国文字、鳥書、鎮墓獸、篆書、陶文、碑、武威漢墓、趺石、明時代の帝王陵、茂陵、洛陽城、瑯邪台刻石 ほんぷ出版 一九七八年七月

世界伝記大事典(日本・朝鮮・中国篇) 研文出版 一九八四年四月

中国思想史辞典 項羽、陳勝、劉邦 家族、盧植

平凡社大百科事典

平凡社 一九八四年十一月  
一九八五年六月

阿房宮、安陽、郢、衛青、エチナ、遠交近攻、王国維、応劭、王昭君、王莽、会盟、楽毅、霍去病〔霍去病墓〕、霍光、合縱連衡、漢、甘英、汗血馬、桓公、函谷関、韓信、関西、邯鄲、桓譚、管仲、関帝廟、関東、簡牘、九州、九章律、鉅鹿、金石文、虞美人、荊軻、項羽、錦京、孝公、勾踐、公孫弘、公孫述、侯馬盟書、江陵、谷永、顧頡剛、古史弁、五霸、蔡倫、始皇陵、七雄、四瀆、爵位、シヤパンヌ、周勃、朱買臣、巡狩、春申君、商鞅、蕭何、襄楷、商丘、商君書、常山、稷門、新、申培、秦八体、信陵君、随、成王(楚)、西漢、西門豹、石鼓文、宣王(齊)、莊躡、桑弘羊、曹參、蘇秦、蘇武、泰山石經、段干木、馳道、籀文、張儀、張騫、趙高、張积之、鼂錯、微側、趙佗、張良、陳勝吳広、陳平、鄭吉、東漢、潼関、竇憲、董作賓、盜跖、董卓、沛、白起、帛書、樊噲、范蠡、夫差、符牌、武靈王、文公、文侯、焚書坑儒、平原君、法三章、銘文、孟嘗君、子讓、李悝、陸賈、李広利、李斯、李冰、劉安、劉表、梁冀、呂布、李陵、勞榦

言語学大辞典別巻世界文字辞典

漢字〔書体の変遷〕

三省堂出版 二〇〇一年六月